

西区地域包括ケアアクションプラン ～2020年までの目指す姿と取組み内容

保健・介護予防	生活支援・見守り	医療・介護
<p>【目指す姿】 区民が積極的に健康づくり・介護予防に取り組んでいる</p>	<p>【目指す姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が必要に応じて、生活支援サービスが受けられる ・高齢者が孤立せず地域と関わりを持ちながら生活している 	<p>【目指す姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療ニーズが高い人でも在宅生活できることを区民が理解している ・高齢者が病気や障がいになっても在宅に必要な医療・介護サービスが受けられる、切れ目ない仕組みができています ・単身高齢者、認知症高齢者が在宅で安心して生活が継続できる

【具体的な取組み】(区や関係団体、地域)

- **地域の中の、自主的な介護予防実践の場づくり**
よかた実践ステーションの周知、設置促進（2019年度までに全校区で1か所以上）
- **高齢者が元気に活躍できる人づくり、場づくり**
 - ・運動サポーター養成、QOL予防サポーターの結成（毎年1校区以上）
 - ・特定健診受診率向上の取組み（前年度の受診率より向上）
- **健康なまちづくりの推進**
全校区の懇談会で意見交換、グループワークの実施

【具体的な取組み】(区、社協、地域)

- **多様な主体による多様な生活支援を地域に確保**
地域住民やNPO、民間企業による支え合い、助け合いの支援活動（生活支援ボランティアグループ、買い物支援）の創出、運営支援
- **見守りの体制づくり**
 - ・ふれあいネットワーク、ふれあいサロン、地域+カフェへの支援
 - ・避難行動要支援者名簿活用について3者の情報共有と、災害時と平常時の体制づくりを支援

【具体的な取組み】(区、医療・介護関係団体)

- **区民及び専門職の理解促進**
 - ・在宅医療に関する市民啓発講演会
 - ・多職種連携研修会
 - ・地域ケア会議
- **医療、介護関係者の連携強化**
 - ・多職種連携研修会
 - ・医療・介護関係のネットワーク会議
 - ・介護事業所等ネットワーク支援
- **認知症の理解促進**
 - ・認知症サポーター養成講座

【2020年までの重点取組み】各分野を支える“地域活動の活性化”，“NPO、企業等の社会資源の発掘連携”（区、社協）

- 区、圏域単位の啓発、エンカレッジ
超高齢化を支える西区サミット、超高齢化を支えるわがまちサミットの開催 等
- 各団体等への啓発、エンカレッジ
各種団体を対象とした研修等の実施（自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、その他市民） 等
- 地域に出向いての働きかけ
 - ・健康なまちづくり懇談会
 - ・避難行動要支援者名簿の活用
 - ・各種団体共催の取組み
- 生活支援コーディネーター（区社会福祉協議会）、介護予防専門員（地域包括支援センター）の配置